



建設キャリアアップシステム



point

①

技能者の 処遇改善

- カードをタッチしたりモバイルを使って、就業履歴を蓄積。
- 技能者の賃金アップや建退共で退職金を積み立てて、処遇の改善を実現します。



point

②

明確な キャリアパス

- 技能者の「技能」と「経験」を4種類のレベル分けて評価。
- 業界共通の仕組みで、レベルアップが見通せて、若い人たちに選ばれる業界となります。



point

③

施工能力の 見える化

- 優秀な技能者を育てる事業者として施工能力のアピール。
- 仕事の増大につながります。
- 「人材を大事にする企業」であることをPR。
- 担い手の確保ができます。



技能者を評価する枠組み

- 評価基準に合わせて4種類に色分けされた(白→青→銀→金)カードを交付して評価。

事業者の施工能力の見える化を 進める枠組み

- 所属する技能者の人数・評価。
- 施工実績、建機の保有状況。
- コンプライアンス、社会保険加入状況などで評価。

建設キャリアアップシステムは、2023年度を目標として、あらゆる工事で完全実施！

就業履歴の蓄積にはシステムへの登録が必要です

	システムへの登録	現場の登録と就業履歴の蓄積
技能者	 技能者にカードが交付されます	 ● 現場に設置されたカードリーダーなどでカードを読み取り、就業履歴を蓄積します。
事業者	 ● 登録はインターネットや窓口で申請が可能です。	 ● 情報を閲覧画面でチェックしたり、帳票の出力ができます。 ● 元請・下請が協力して施工体制や作業員名簿を登録します。 (作業員名簿の登録は、技能者のレベル評価に必須です) ● 元請が現場を登録しカードリーダーを設置します。

登録の代行申請をおすすめします！

- 代行申請により、技能者本人から同意を得た事業者が、技能者の登録申請を行えます。
また同様に、同意を得た事業者が他事業者の代行申請も可能です。
- 新規登録には、早くて安心な窓口(認定登録機関)がおすすめです。

技能者のメリット



事業者のメリット



「ピッ！」とカードをタッチすると、建退共で退職金の掛金310円が積み立てられます。

電子申請により、掛金の納付がより確実に実施されます。

元請、下請事業者の事務作業が大幅に軽減します。



CCUSの利用料金には、「技能者登録料」、「事業者登録料」、運用時に事業者にお支払いいただく「管理者ID利用料」、「現場利用料」があります。

